

# 「オリンピックが企業に与える経済効果について」

14090079 濱川 亮祐

## 目次

|                             |               |
|-----------------------------|---------------|
| 表紙：オリンピックが企業に与える経済効果について・・・ | 1 ページ         |
| 目次                          | ・・・ 2 ページ     |
| 1：序章                        | ・・・ 3～7 ページ   |
| 1－1：論文テーマ説明                 |               |
| 1－2：テーマ選択理由                 |               |
| 1－3：このテーマの重要性               |               |
| 1－4：オリンピックの企業別広告            |               |
| 2：仮説とモデル企業                  | ・・・ 7～12 ページ  |
| 2－1：仮説                      |               |
| 2－2：モデル企業                   |               |
| 3：推定結果                      | ・・・ 12～14 ページ |
| 4：終章                        | ・・・ 14～15 ページ |
| 5：参考文献                      | ・・・ 15～16 ページ |

## 第一章 序章

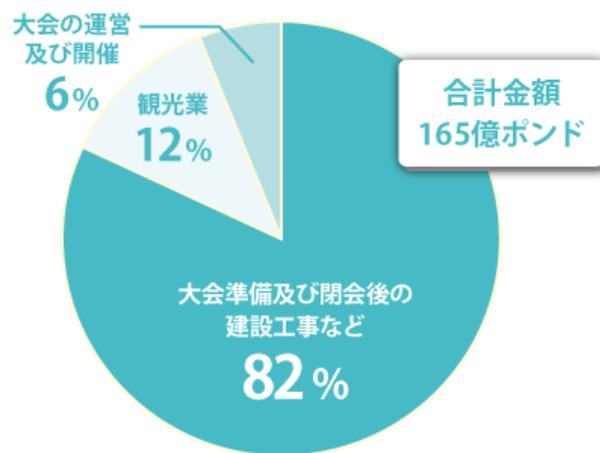
### 1-1 論文テーマ説明

この論文では、北京オリンピックが協賛している企業の利益にどのように影響するか分析する。

### 1-2 テーマ選択理由<sup>1</sup>

今年（2012）は、ロンドンでオリンピックが開催された。英国におけるロンドン五輪の経済効果は、開催が決まった 2005 年から開催終了後の数年間までに推定 165 億ポンドあったとされている。

オリンピックを行うことにより、競技場の建設、選手団の宿泊施設建設などで雇用機会が増えることも挙げられる。このように開催国には、様々な要因において良い経済効果が発生する。また、開催国以外の国もこのようなことがいえるだろう。オリンピックは国を挙げたスポーツの祭典であり、また企業にとっては大きな宣伝効果を得ることにもつながるのである。プロ野球の経済効果でさえ、とても大きいものであるが、オリンピックはプロ野球とは比べ物にならないくらい大規模なものである。そのため、協賛している企業がオリンピックの影響でどのくらいの利益を生むのか気になったので研究することにした。

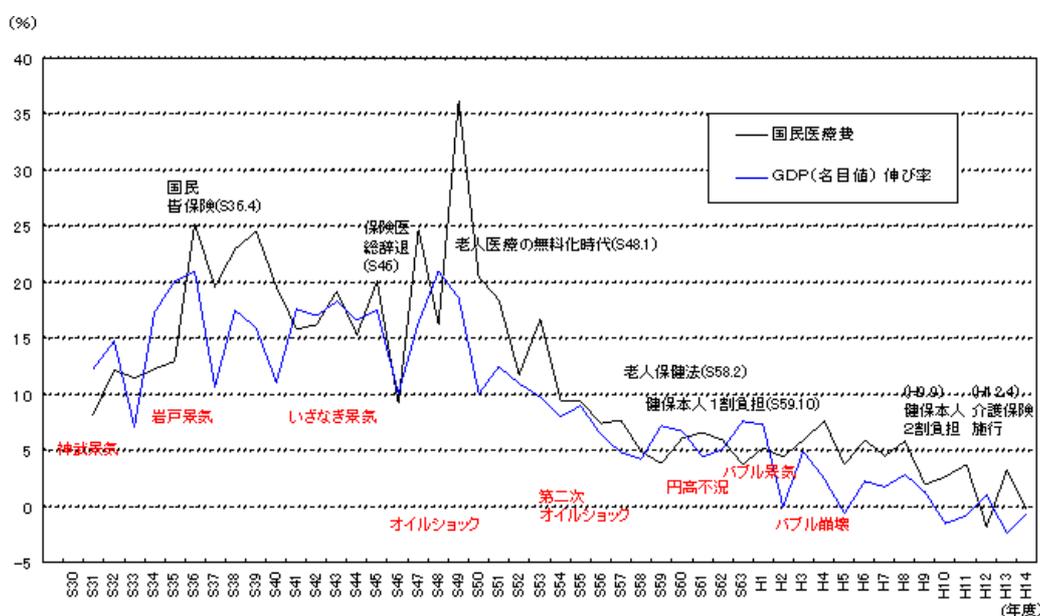


1

<http://www.news-digest.co.uk/news/news/in-depth/9355-london-polympics-economic-effects.html>（ニュースダイジェスト）を参照した。

### 1-3 このテーマの重要性<sup>2</sup>

オリンピックは、テレビで大きく取り上げられる。例えば、金メダルが有力視されている（日本がトップに立てる）競技、サッカーなど世界的に人気の高い競技、世界新記録などがでる可能性のある競技などは、放映時間も長く、CMも存在する。そのため、広告としては申し分ないのである。企業側が利益を上げるためには、知名度を高めることが一番である。つまり、オリンピックは協賛企業にとって最大の宣伝効果を生むための要因であると考えられる。また、日本には好景気の一つであるオリンピック景気（1962年10月～1964年10月まで）がある。以下が景気動向のグラフである。<sup>i</sup>



グラフを見ると S37～S39 年にかけて右肩上がり急激にグラフが伸びている。つまり、オリンピックの影響により好景気になっているのである。考えられることにこれは、1964年に東京オリンピックが開催されることによって交通網の整備や競技施設が必要となり、東海道新幹線や首都高速道路などのインフラや国立競技場、日本武道館などの競技施設が整備され建設需要が高まった。またオリンピックを見るためにテレビを買う、オリンピックを見に行くなどもこの好景気に影響したと考えられる。つまり、このことを研究することにより、広告宣伝にお金をかけることが利益にどのような変化を与えるかを理解することにつながり、企業の立場からみても経済全体としても重要であると考えられる。

### 1-4 オリンピックの企業別広告

<sup>2</sup> <http://www-bm.mhlw.go.jp/shingi/2005/04/images/s0420-4e1.gif> (景気変動)を参照した。

### (株) コカ・コーラ<sup>3</sup>

まず、キャッチコピーとして「Live Olympic on the Coke Side of Life」～世界とつながろう。喜びをみんなと～というもので行っている。また、期間限定コカ・コーラ北京オリンピックデザインパッケージを登場させ6月16日～8月24日に「10秒に1人アタル!!」キャンペーンを行っている。これは、総計60万人に「オリンピックオリジナルTシャツ」をプレゼント。また、缶やペットボトルのパッケージもオリンピック仕様に変更する。またダブルチャンスとして、ポイントを集めて商品を当てるというキャンペーンもやっている。

### (株) ヤフー<sup>4</sup>

ヤフーは、パソコンのオフィシャルページとして有名なサイトの一つである。そのため、速報やブログなどで特集を組むことで閲覧回数の増加を狙う。またそれだけでなく、ネットニュースなどで大きく報告を行うことで検索回数を増やす。また、6月2日から26日まで「オリンピックレター」(無料)に登録すると抽選でヤフーポイントが当たる。観戦ツアーも当たる。

### (株) エヌ・ティ・ティ・ドコモ<sup>5</sup>

NTTドコモグループ9社、国際ローミングサービス「WORLD WING®」のポケット通信料を、一か月につき最大100円のキャッシュバックを行うキャンペーンを、2008年7月1日から8月31日までの2か月間実施。

本キャンペーンは北京オリンピック、夏の海外渡航シーズンに合わせ、海外メールをより手軽にご利用頂くことを目的に、海外でWORLD WING パケット通信をご利用いただいたお客様全員に、一か月につき100円までキャッシュバックを実施。

### (株) トヨタ<sup>6</sup>

北京オリンピック ビッグドリームプレゼントにご応募いただいた方の中から抽選で、既存色からお選び頂けるトヨタ カラーファイルダー1.5 “AEROTOURER”を全国で5名様にプレゼント。

### (株) 美津濃<sup>7</sup> (株) アシックス<sup>8</sup> (株) デサント<sup>9</sup>

キャンペーンではないが、アシックスや美津濃はスポーツ商品に密接に関係している。そのため、有名選手のレプリカや、さまざまな日本代表のウェア、オリンピック限定

---

<sup>3</sup> [http://www.cocacola.co.jp/corporate/news/news\\_000464.html](http://www.cocacola.co.jp/corporate/news/news_000464.html) (コカ・コーラ HP) の企業情報を参照した。

<sup>4</sup> <http://ganbare-nippon.yahoo.co.jp/> (ヤフーHP Yahoo!ポイントのサイト) を参照した。

<sup>5</sup> [http://www.nttdocomo.co.jp/info/news\\_release/page/080331\\_00.html](http://www.nttdocomo.co.jp/info/news_release/page/080331_00.html) (NTTドコモ HP) の報道発表資料を参照した。

<sup>6</sup> <http://j.people.com.cn/94476/7895204.html> (人文日本語版) を参照した。

<sup>7</sup> <http://www.mizuno.jp/> (美津濃 HP) を参照した。

<sup>8</sup> <http://www.asics.co.jp/> (アシックス HP) を参照した。

<sup>9</sup> <http://www.descente.co.jp/> (デサント HP) を参照した。

カラーのスポーツ用品などさまざまなものの商品開発を行い、限定商品として売り出す。そうすることによって、有名選手や活躍した選手のレプリカを発売し、そのスポーツを行っている学生や熱狂的ファン、現地での応援グッズとして売り出している。

**(株) 味の素<sup>10</sup>**

味の素は、世界的有名キャラクターハローキティとコラボ。世界に一台の「ピュアセレクト」オリジナルハローキティカーが当たる。商品は A:ピュアセレクトハローキティカー。B:ピュアセレクトハローキティ抱き枕 C:味の素製品詰め合わせ in オリジナルハローキティトート。応募は、クイズに答えて応募するものである。

**(株)近畿日本ツーリスト<sup>11</sup> (株) HIS<sup>12</sup>**

北京オリンピック観戦ツアー（北京 2008 オリンピック競技大会）を発売。開会式・閉会式、各種人気競技を観戦する全 26 コースを設定。開会式・閉会式はプレミアチケット。おひとり様 338000 円～668000 円という価格（近畿日本ツーリスト）他にも、競技別の観戦ツアーなどが存在する。

**(株) 日清オイリオグループ<sup>13</sup>**

日清オイリオグループ株式会社は、北京オリンピック日本代表観戦ツアーなどが当たるキャンペーンを実施。

日清オイリオは、JOC のオフィシャルパートナーとして「Beautiful ENERGY 惜しく食べて、美しく燃えろ、ニッポン。」をスローガンにオリンピック日本代表を応援しています。また、卓球の福原愛選手を食生活の面でささえている。そのため、8 月に開催される北京オリンピックで日本代表選手を応援する 3 泊 4 日のツアーのほか、福原愛選手おすすめの食材などを抽選でプレゼント

キャンペーン名は、加油！（ジアヨウ）キャンペーン。ジアヨウ＝中国語でがんばれ。クイズに正解したのものから抽選で賞品が当たるというものである。

**(株) 日清食品グループ<sup>14</sup>**

日清食品株式会社は、2008 年 8 月 25 日に「チキンラーメン」が発売 50 周年を迎えることを記念して「ありがとうチキンラーメン 50 周年!!人類と麺類の祭典キャンペーン」を実施。また、このキャンペーンはクイズに答えると抽選で 50 組 100 名様に「がんばれ！ニッポン！®北京オリンピック観戦ツアー」（3 泊 4 日・サッカー男子決勝チケット付き）が当たる。また W チャンスとして、抽選で 10000 名様に「チキンラーメン 50 周年記念パック（電子レンジ対応オリジナル耐熱カップ付き）が当たる。

<sup>10</sup><http://hagaki-present.hokehoke.com/111109ajinomoto.html> （味の素 ハローキティ コラボキャンペーン参照）

<sup>11</sup> [http://wada.cocolog-nifty.com/blog/2008/02/post\\_0939.html](http://wada.cocolog-nifty.com/blog/2008/02/post_0939.html) （北京オリンピック観戦ツアーの情報を集めよう）を参照した。

<sup>12</sup> [http://wada.cocolog-nifty.com/blog/2008/02/post\\_0939.html](http://wada.cocolog-nifty.com/blog/2008/02/post_0939.html) （北京オリンピック観戦ツアーの情報を集めよう）を参照した。

<sup>13</sup> <http://www.nisshin-oillio.com/> （日清オイリオ HP）を参照した。

<sup>14</sup> <http://www.nissinfoods.co.jp/> （日清食品 HP）を参照した。

他にも、「北京オリンピック」日本代表応援企画として、即席カップめん「カップヌードル 四川風坦々」「日清のどん兵衛 北京風あんかけうどん」「日清チキンラーメン どんぶり 広東風とき玉麺」「日清焼そば U.F.O.上海風オイスター炒麺」を期間限定発売している。発売意図として、2008年最大の話題である「北京オリンピック」の日本代表応援企画として、麺発祥の地「中国麺ロードに行く」を共通テーマに中国4大料理（北京料理・四川料理・上海料理・広東料理）と弊社の主力ブランドによる中国4大料理の味の共演「中国麺ロードに行く」中華シリーズを開発。これにより、即席めん市場の活性化を図った。

#### （株）パナソニック<sup>15</sup>

パナソニックは、ビエラにリンクをキャッチコピーにキャンペーンを行った。これは、パナソニックマーケティング本部は、ビエラのリモコン一つで、ビエラにつないだフルハイビジョン関連機器（DVDレコーダー DIGA SDカードハイビジョンムービー、ラックシアター等）操作が簡単便利に楽しめる「使うテレビ」スタイルとして提案。キャンペーンとして、【賞品】として抽選で888名様に北京オリンピック観戦ツアー（3泊4日）が18名様にまた、その他の870名には「ビエラにリンク」CMで綾瀬はるかさんも着用しているTシャツ 他応援グッズがあたる。

## 第二章 仮説とモデル企業

### 2-1：仮説

被説明変数：2007年から2010年までの利潤率（営業利益/資産合計）として行い、この被説明変数に影響する要因（説明変数）を分析していく。また、上記の式は**資産合計**に対する営業利益の割合を示している。

#### 説明変数一覧

##### 1、【販管費 広告・宣伝費（累計）の対数】：(LKOUKOKU)

オリンピックは世界的に行われているスポーツの祭典である。そのため、多くの人が、直接見るだけでなく、テレビ放送（CMを含む）、店などの広告、ニュース（新聞など）目にする機会が多くある。広告を見た人の購買意欲は約6割とされている。広告は、多大なる費用がかかる。しかし、世界的なスポーツの祭典であるためその分にはリターンは大きいと考えられるため利潤は上がると考えられる。

##### 2、【売上高の増加倍率】：(GRURI)

売上高は企業がサービスを販売した売上の合計である。売上高は上記の広告に大きく密接していると考えられる。先ほども述べたようにオリンピックは、世界的規模のスポーツの祭典であり、多くの人々に影響を与え、広告により購買意欲を上げることにつながる。そのため、売上高も利潤を上げることに影響を与えると考えられる。

---

<sup>15</sup> <http://panasonic.co.jp/index3.html> （パナソニック HP）を参照した。

### 3、【販管費 広告・宣伝費（累計）の増加倍率】：(GRKOU)

こちら、1と同様の理由により、被説明変数の利潤を上げる要因として影響を与えると考えられる。

### 4、【売上高の対数】：(LURD)

これは、売上高を直線から曲線にするためのものの数値である。これにより、利潤率も曲線になる。こちら、2と同様の理由により、被説明変数である、利潤率に増加の影響を与えると考えられる。

### 5、【負債合計/資産合計】：(HSN)

負債合計/資産合計が増えるということは、分子の値が大きくなるということである。つまり、資産に対して負債が増えていくということになる。オリンピックを行うことでお金がかかるものに広告以外に初期投資があげられる。設備を整える、アシックスやミズノのような会社であれば、新しいユニフォームや靴といったものを新しく開発し、様々な実験を行う。また、オリンピックの時期に開発するのでは遅いため、始まる前に行わなければならない。そのため、利益は後にでると考えられるため利潤率は低くなると考えられる。

### 6、【期末従業員数】：(HITO)

従業員数が増加すると賃金の量が増加するため、利潤率は低くなると考えられる。規模が大きいため、様々な場面で人手不足となる可能性が高い。そのため多くの従業員を雇う必要がる。しかし、多くの従業員を雇うということは、賃金が多大なものになる。将来的に利潤率が高い影響をもたらすと考えられるが、短期的には、利潤率は低くなると考えられる。

### 7、【販管費 人件費・福利厚生費】：(ZINKEN)

上記で述べた、期末従業員数に大きく関連する。従業員数が増える＝人件費が増えるということになる。また、それだけでなくその従業員の数だけ福利厚生費が関わってくる。そのため、こちらと同様、将来的には利潤率が高い影響をもたらすかの可能性はあるものの、短期的にはマイナスの要因をもたらすと考えられる。

### 8、【営業外利益】：(EGR)

企業の本業以外の活動で経常的に発生する収益のこと。厳密に言えば、「収益」と「利益」は異なるが、営業外利益において原価が発生しないため、通常同一視される。例えば、預貯金や貸借金の利子である「受取利息」、株式の配当金などである「受取配当金」関連会社などに投資して、その会社の当期純利益を所有している割合だけ得る「持分法による「投資利益」が上げられる。オリンピックは世界規模のスポーツの祭典である。そのため、協賛している会社以外でも、このオリンピックにより設けている会社があると考えられる。また、関連会社や子会社にも大きく関わってくると考えられる。そのため、持株会社である親会社に配当など様々な面で収益があるとか考えられる。また、利益が大きければ大きいほど、配当などの受取額は高くなると考えられる。そのため、この営業外利益は利潤率が高くなる要因として影響を与えていると考えられる。

## 2-2：モデル企業

### 1、ヤフー（株）<sup>16</sup>

インターネット上の広告事業、イーコマース事業、会員サービス事業、その他の事業を主な事業としている。1996年1月31日設立。従業員数4151名（2012年）。総資産は2011年度で5620億2200万円、純資産は4683億円。

### 2、（株）エヌ・ティ・ティドコモ<sup>17</sup>

携帯電話事業、その他の事業（クレジットビジネス、通信販売など）を主な営業種目としている。従業員数は11053名（2012年）。資本金9496億7950万円（2012年）。営業開始日は1992年7月1日。

### 3、アサヒグループホールディングス株式会社<sup>18</sup>

資本金1825億3100万円。業務内容は、グループの経営戦略・経営管理。従業員数279名（2012年）。設立は、1949年9月1日。

### 4、トヨタ自動車株式会社<sup>19</sup>

自動車の生産・販売を主な事業としている。資本金は3970億5千万円。（2012年）。設立1937年8月28日。従業員数：単体6万9125名。

### 5、味の素<sup>20</sup>

食品、アミノ酸、医薬品等の製造及び販売を主な事業としている。資本金は798億6300万円（2007）。従業員数：単体3650名

### 6、美津濃<sup>21</sup>

設立1923年7月19日。事業内容はスポーツ用品の製造販売。資本金26137百万円。従業員数：単独1983名。

### 7、（株）デサント<sup>22</sup>

設立1949年3月18日。スポーツウェア及び関連製品の製造及び販売を主な事業としている。従業員数：単体729名。資本金は38億4620万円。

### 8、（株）アシックス<sup>23</sup>

設立1943年5月27日。スポーツシューズ、用品の製造販売を主な事業としている。従業員数：1330名。資本金239億72百万円。

### 9、コナミ（株）<sup>24</sup>

---

<sup>16</sup> <http://docs.yahoo.co.jp/>（ヤフー HP）を参照した。

<sup>17</sup> <http://www.nttdocomo.co.jp/>（NTTドコモ HP）を参照した。

<sup>18</sup> <http://www.asahiinryo.co.jp/>（アサヒグループホールディングス株式会社 HP）を参照した。

<sup>19</sup> <http://toyota.jp/>（トヨタ HP）を参照した。

<sup>20</sup> <http://www.ajinomoto.co.jp/>（味の素 HP）を参照した。

<sup>21</sup> <http://www.mizuno.jp/>（美津濃 HP）を参照した。

<sup>22</sup> <http://www.descente.co.jp/>（デサント HP）を参照した。

<sup>23</sup> <http://www.asics.co.jp/>（アシックス HP）を参照した。

<sup>24</sup> <http://www.konami.co.jp/>（コナミ HP）を参照した。

設立 1973 年 3 月 19 日。グループ経営戦略の立案・遂行、事業会社への経営指導・管理及び資金の貸借を主な事業としている。従業員数：単体 79 名。資本金 473 億 99 百万円。

10、 (株) クボタ<sup>25</sup>

設立 1930 年 12 月 22 日。農業機械・エンジン・産業機械・パイプ・バルブ・素形材・環境施設・ポンプ・住宅機材、空調機器。資本金 840 億 70 百万円。従業員数：単体：9379 名。

11、 丸大食品 (株) <sup>26</sup>

設立 1958 年 6 月 10 日。ハム・ソーセージなどの製造・販売を主な事業をしている。資本金 67 億 1625 万 2022 円。従業員数 1868 名。

12、 日清オイリオグループ (株) <sup>27</sup>

設立 1907 年 3 月 7 日。製油関連事業、ヘルシーフーズ事業、ファインケミカル事業等を主な事業としている。資本金 163 億 3212 万 8633 円。従業員数：単体 1079 名。

13、 ヤマトホールディングス (株) <sup>28</sup>

設立 1929 年 4 月 9 日。トラック輸送、航空輸送、海運、倉庫などを主な事業としている。資本金 1207 億 2500 万円。従業員数：単体 61 名。

14、 大和ハウス工業 (株) <sup>29</sup>

設立 1947 年 3 月 4 日。住宅、建築、リゾート、都市開発などを主な事業としている。資本金 1101 億 2048 万 3981 円。

15、 日清食品ホールディングス (株) <sup>30</sup>

設立 1948 年 9 月 4 日。日清食品グループ全体の経営戦略の策定・推進、グループ経営の監査、その他経営管理などを主な事業をしている。資本金 251 億 22 百万円。従業員数：381 名。

16、 コカ・コーラ セントラル ジャパン (株) <sup>31</sup>

設立 2001 年 6 月 29 日。清涼飲料水の製造・加工・販売を主な事業としている。従業員数：1704 名 資本金 64 億 99 百万円。

17、 パナソニック (株) <sup>32</sup>

設立 1935 年 12 月 15 日。デジタル AVC ネットワーク (42%)、アプライアンス

---

<sup>25</sup> <http://www.kubota.co.jp/> (クボタ HP) を参照した。

<sup>26</sup> <http://www.marudai.jp/> (丸大食品 HP) を参照した。

<sup>27</sup> <http://www.nisshin-oillio.com/> (日清オイリオ HP) を参照した。

<sup>28</sup> <http://www.kuronekoyamato.co.jp/top.html> (ヤマトホールディングス HP) を参照した。

<sup>29</sup> <http://www.daiwahouse.co.jp/> (大和ハウス HP) を参照した。

<sup>30</sup> <http://www.nissinfoods.co.jp/> (日清食品 HP) を参照した。

<sup>31</sup> [http://www.cocacola.co.jp/corporate/news/news\\_000464.html](http://www.cocacola.co.jp/corporate/news/news_000464.html) (コカ・コーラ HP) を参照した。

<sup>32</sup> <http://panasonic.co.jp/index3.html> (パナソニック HP) を参照した。

(14%)、電工・パナホーム (20%)、デバイス (12%)、その他 (12%) を主な事業としている。

18、 日本テレビ放送網 (株)<sup>33</sup>

設立 2012 年 4 月 26 日。放送法による基幹放送事業及び一般放送事業、メディア事業、その他放送などを主な事業としている。資本金 185 億 7599 万 7144 円。従業員数：単体 1157 名。

19、 (株) 東京放送ホールディングス<sup>34</sup>

設立 1951 年 5 月 17 日。放送法に基づく認定放送持株会社を主な事業としている。資本金 549 億 8689 万 2896 円。従業員数：単独 75 名。

20、 (株) テレビ朝日<sup>35</sup>

設立 1957 年 11 月 1 日。放送法に基づくテレビジョン放送その他一般放送事業を主な事業としている。資本金 366 億 4200 万円。従業員数：単独 1148 名。

21、 (株) テレビ東京ホールディングス<sup>36</sup>

設立 2010 年 10 月 1 日。放送法に基づく認定放送持株会社を主な事業内容としている。資本金 100 億円。従業員数：単独 144 名。

22、 近畿日本ツーリスト (株)<sup>37</sup>

設立 1947 年 5 月 26 日。交通・宿泊・その他の旅行商品を仲介して販売するなどを主な事業内容としている。資本金：75 億 7937 万 4270 円。従業員数：単独 3380 名

23、 (株) エイチ・アイ・エス<sup>38</sup>

設立 1980 年 12 月 19 日。旅行事業（海外旅行及び国内旅行）及びその付帯事業を主な事業としている。資本金 68 億 82 百万円。従業員数：単独 4298 名。

24、 (株) 日本航空ジャパン<sup>39</sup>

設立 1953 年 10 月 1 日。航空運送事業を主な事業内容としている。資本金 175000 百万円。従業員数：単独 9405 名。

25、 全日本空輸 (株)<sup>40</sup>

設立 1920 年 2 月 9 日。航空運送事業や旅行事業を主な事業内容としている。資本金 2313 億 8178 万 4228 円。従業員数：単独 14179 名。

### 第三章 推定結果

<sup>33</sup> <http://www.ntv.co.jp/> (日本テレビ放送網 HP) を参照した。

<sup>34</sup> <http://www.tbsholdings.co.jp/> (TBS HP) を参照した。

<sup>35</sup> <http://www.tv-asahi.co.jp/> (テレビ朝日 HP) を参照した。

<sup>36</sup> <http://www.tv-tokyo.co.jp/> (テレビ東京ホールディングス HP) を参照した。

<sup>37</sup> <http://www.knt.co.jp/> (近畿ツーリスト HP) を参照した。

<sup>38</sup> <http://www.his-j.com/Default.aspx> (HIS HP) を参照した。

<sup>39</sup> <http://www.jal.co.jp/> (日本航空ジャパン HP) 参照した。

<sup>40</sup> <http://www.ana.co.jp/ana-info/> (全日本空輸 HP) を参照した。

2007年から2010年の推定結果

またこの TSP でパネルデータ分析を行い、ランダム効果モデルを使用した。

| 説明変数     | 推定結果      | P値     |
|----------|-----------|--------|
| C        | 0.072523  | [.744] |
| LKOUKOKU | -0.04445  | [.102] |
| GRURI    | 0.035564  | [.756] |
| GRKOU    | 0.217559  | [.069] |
| LURI     | 9.79E-03  | [.736] |
| HSN      | 0.014359  | [.000] |
| HITO     | -1.59E-05 | [.059] |
| ZINKEN   | 2.90E-06  | [.020] |
| EGR      | 2.01E-06  | [.092] |

推定結果を見ると、【販管費】広告・宣伝費（累計）の増加倍率、負債合計/資産合計、【販管費】人件費・福利厚生費、営業外利益は、プラスの要因として有意となり、期末従業員数は、マイナスの要因として有意になった。また、【販管費】広告・宣伝費（累計）の対数、売上高の増加倍率、売上高の対数は、有意とならなかった。

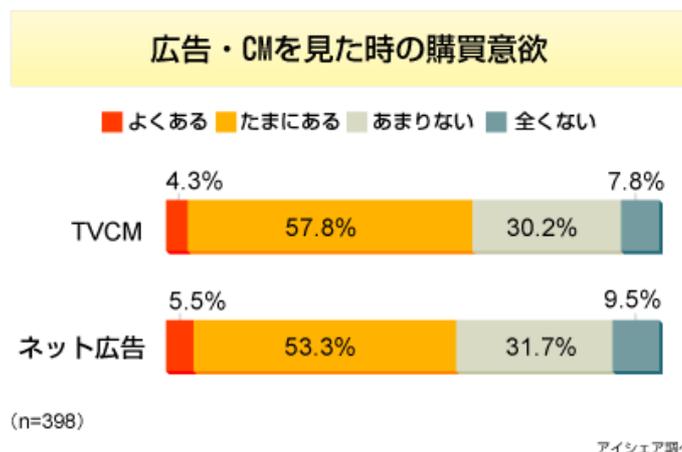
### 3-1 推移結果への見解<sup>41,42</sup>

【販管費】広告・宣伝費（累計）の対数は、有意にならなかったものの[・102]と有意に近い数値を得た。また、利潤率にマイナスの要因の要因である。仮定において、私はプラスの要因になるとして考えたが結果としてならなかった。考えられる理由としては、短期的にはマイナスにしか働かないということである。オリンピックのような規模の大きいものには、多大な広告費・研究開発費がかかるためマイナスに働く可能性がある。CMには、膨大なお金がかかる。15秒あたり平均5000万円ほどであるが、タレントにより、料金は変化するのである。オリンピックには、多くのタレントを扱うため、膨大なお金がかかると想定される。ロンドン五輪を例として挙げると、(株)コカ・コーラは加藤ミリヤ・サッカーの本田選手・澤選手、アサヒ飲料からは松岡修造、TOYOTAのCMからは、女優の吉高由里子・元AKB48前田敦子（この時はAKB48）モデルのトリンドル玲奈など、多くの著名人を扱っているため、ここからも膨大なお金がかかることは明白である。しかし、長期になるとプラスの要因とし働く企業もあるのである。CMの料金は（1回15秒放映するテレビのCM料金）＝8～15万円×視聴率で表される。つまり、もし視聴率が15%であれば15万円×15＝225万円となるのである。60分番組で15秒のCMが24本流される。時間にするとも6分よって、225万円×24本＝約5000万円。これを、オリンピックに当てはめると、な

<sup>41</sup> <http://sakura.canvas.ne.jp/spr/h-minami/gensya-CMryoukin.htm>（現代社会の教え方）を参照した。

<sup>42</sup> <http://repose.jp/2009/2/68.html>（現代アリシエア）を参照した。

でしこ五輪の場合、視聴率は瞬間最高視聴率で40%、また平均でも28.6%と高い数値を出している（参考文献4参照）ため、15万円×30＝約450万円である。また、サッカーは100分のため、多くのCMが放送されることは間違いない。そして、日本が勝ちあがれば勝ち上がるほど試合は放送されるため、CMは多く放送される。つまり、テレビ局は有名なスポーツを放送すればするほど儲かることは明らかである。また、CMには購買意欲を高める効果もある。下記のグラフは、広告・CMを見たときの購買意欲のグラフである。



このデータを見ると約6割が広告・CMを見たときに購買意欲が上がるかとされている。つまりCMの効果は利潤率に大きく影響することがわかる。

他にも北京オリンピックを行うことに付随して各社様々なキャンペーンを行っている。そのため、そのキャンペーンにかかる開発費などを考えると短期的なマイナスは当然である。消費者にとって期間限定やキャンペーンには購買意欲を上げることにつながる。つまり、希少性の原理が働きから購買意欲が上がると考えられる。これには、スポーツ関連の企業には大きく関わる。例えばアシックスであれば様々なスポーツで北京オリンピックモデルのシューズやウェアが発売させる。シューズであれば練習用・試合用、ウェアであれば、ジャージ・Tシャツなど多くの北京オリンピックモデルが発売される。これらは応援グッズとしてオリンピック時に購入する場合もあるが、多くはオリンピックで活躍した選手のものを買う場合が多いと考えられる。例えばなでしこジャパンと言われる女子サッカーは女子ワールドカップで知名度上げ、2012年のロンドン五輪では多くの観客を動員させ多くの女子サッカーの商品が売れた。つまり、活躍した選手・競技があれば次期の大会での売り上げに貢献する。有名な競技（野球・サッカーなど）ではもともと購入者は多く存在する。しかし、マイナー競技に関してはこの時期のオリンピックでというよりはそれ以降の大きな大会などの利益を伸ばすことに影響を与える。つまり、どちらにしてもオリンピックに出場している選手の活躍次第で売り上げは大きく変化し、長期的利益に結び付くと考えられる。しかし、この北京オリンピック時は、サブプライムローンの問題により不景気であったため数値としてオリンピックの影響で現れたものであるかどうか不明確であるという問題

は存在する。

売上高増加倍率が有意にならなかった理由として考えられることは、やはりサブプライムローンの問題である。サブプライムローンとは、主にアメリカ合衆国において貸し付けられるローンのうち、サブプライム層（優良層よりも下位の層）向けのローン商品である。これは、2007年夏ごろから住宅価格が下落し始め、返済延滞率が上昇し、住宅バブル崩壊へと至る。そして、2008年終盤にリーマン・ブラザーズ倒産によるリーマン・ショックなどが引き起こされ、高い信用力を持ったもの（AIGなど）も国有化される事態に至った。そのため、これが世界金融危機の発生の種をまいた。日本も損害があり、悪影響は3つある。一つに日本の金融機関もサブプライム関連の債権を持っていることが判明したこと、二つに円高が進み輸出関連企業の業績が悪化した、三つに日本株が先進国で最も下がった。これが日本のサブプライム問題の悪影響である。そのため、日本企業全体が不況下にあったために、一概にオリンピックでマイナスになっているとは言えないのである。日本は欧米に比べてサブプライムローンの損失は少ない。そのため、オリンピックの収益を上回るほどの損害があったか、あるいは、お互いにマイナスであったかのどちらかになるが、推定結果では、有意にならなかったためサブプライム問題が利潤率にマイナスの影響を与えているのは間違いないと考えられる。

## 終章 結論<sup>43</sup>

北京オリンピックは、短期的には利潤率は上がらないものの長期的に利潤率を上げることにつながると考えられる。オリンピックが行われることによって様々な企業がオリンピックにちなんだキャンペーンを展開し、期間限定商品を発売する。またそれだけでなくその企業だけでなく関連企業や選手の活躍などの営業外利益により利潤率は大きく変化する。オリンピックは多くの人がテレビで視聴し、サッカーなどは勝ち進めば進むほど視聴率は伸びていく。そうなると、協賛企業のCMを多く見る。また、金メダルなどメダルを獲得すると、ニュースなどでも何回でも放送される。つまりは、多くの人が目にする。結果が出てから、人々は多くの競技・様々な選手を知り消費者に影響をあたえ購買意欲をあげるのである。つまりは、短期的にマイナスに働くことは仕方がないのである。オリンピックの結果が出てから商品開発では遅いのである。もちろん、マイナースポーツに関しては、少し遅れた商品開発となるが、メジャーな企業ほど早く出しておく必要がある。欲しい時に売ってなければ熱が冷め、購買意欲が落ち利潤率が伸び悩む。オリンピックなどの世界規模のスポーツの祭典は、全世界の人を巻き込むため多くの広告や商品開発にお金がかかる。しかし、それも長期的な

---

<sup>43</sup> <http://www016.upp.so-net.ne.jp/suimee/archives/file-004.html>（世界人口推移）を参照した。

利益を生むために必要なのである。現在、2020年のオリンピックに向けて東京が動き出している。ロンドンオリンピックのような経済効果が生まれることは間違いない。それだけでなく、1964年に行われた東京オリンピックの時以上の経済効果が見込めることは間違いない。なぜなら、1964年のころに比べて世界的に人口は、3,277,857,333人から7,603,411,218人と2倍以上である。<sup>14</sup>それだけでなく、会社の規模・協賛企業・株式会社の総数・技術革新などの様々な面で発展している。そのため、東京で2020年に東京でオリンピックを行えば間違いなく、1964年よりも経済効果が望めると考えられる。この時も短期的にはマイナスになるが長期的にはプラスになると考えられる。この研究においては夏季オリンピックに重点をおき分析してきたが、オリンピックは冬季も行われる。またそれだけでなく、サッカーワールドカップはオリンピックに匹敵するスポーツの祭典である。そのため、この二つと夏季オリンピックとではどちらの方が経済効果を望むことが可能なのか研究していきたいと思います。

## 参考文献

<http://www.news-digest.co.uk/news/news/in-depth/9355-london-polympics-economic-effects.html> (ニュースダイジェスト)

<http://reposen.jp/2009/2/68.html> (株式会社アリシエア)

<http://sakura.canvas.ne.jp/spr/h-minami/gensya-CMryoukin.htm> (現代社会の教え方)

[http://www.cocacola.co.jp/corporate/news/news\\_000464.html](http://www.cocacola.co.jp/corporate/news/news_000464.html) (コカ・コーラ HP)

<http://www.nissinfoods.co.jp/> (日清食品 HP)

<http://docs.yahoo.co.jp/> (ヤフーHP)

<http://www.nttdocomo.co.jp/> (NTT ドコモ HP)

<http://www.asahiinryo.co.jp/> (アサヒ飲料 HP)

<http://toyota.jp/> (トヨタ自動車 HP)

<http://www.ajinomoto.co.jp/> (味の素 HP)

<http://www.mizuno.jp/> (ミズノ HP)

<http://www.asics.co.jp/> (アシックス HP)

<http://www.descente.co.jp/> (デサント HP)

<http://www.konami.co.jp/> (コナミ HP)

<http://www.kubota.co.jp/> (クボタ HP)

<http://www.marudai.jp/> (丸大食品 HP)

<http://www.jal.co.jp/> (日本航空ジャパン HP)

<http://www.ana.co.jp/ana-info/> (ANA HP)

<http://www.nisshin-oillio.com/> (日清オイリオ HP)

<http://www.kuronekoyamato.co.jp/top.html> (ヤマトホールディングス HP)

<http://www.daiwahouse.co.jp/> (大和ハウス工業 HP)

<http://panasonic.co.jp/index3.html> (パナソニック HP)

<http://www.ntv.co.jp/> (日本テレビ放送網 HP)

<http://www.tbsholdings.co.jp/> (TBS HP)

<http://www.tv-asahi.co.jp/> (テレビ朝日 HP)

<http://www.tv-tokyo.co.jp/> (テレビ東京ホールディングス HP)

<http://www.knt.co.jp/> (近畿日本ツーリスト HP)

<http://www.his-j.com/Default.aspx> (HIS HP)

[http://www.nikkeibp.co.jp/style/biz/column/tahara/080117\\_43rd/](http://www.nikkeibp.co.jp/style/biz/column/tahara/080117_43rd/) (日経 BP net)

<http://www-bm.mhlw.go.jp/shingi/2005/04/images/s0420-4e1.gif> (景気動向グラフ)

<http://www016.upp.so-net.ne.jp/suimee/archives/file-004.html> (世界人口推移参照)

---